

## Q 中学校の部活動の実態をどう改善するのか

### A 学校、保護者、外部指導者などと協議し、改善に取り組む



松浦常雄議員

とも平日は2時間程度、週末など学校の休業日は3時間程度とし、できるだけ短時間で、効率的かつ効果的な活動を行うよう示されている。

### 問

文部科学省が今年3月に部活動のガイドラインを示し、時間数や休養日について基準を設けているが、内容はどのようなものか。

### 学校教育課長

3点の基準が示されており、1点目は、平日は少なくとも1日、

土日は少なくとも1日以上、週当たり2日以上、休養日を設ける。週末に大会で活動した場合は、ほかの日に振り返る。2点目は、長期休業日の休養日の設定は、学期中に準じた扱いとすることである。3点目として、1日の活動時間は、長く

とも平日は2時間程度、週末など学校の休業日は3時間程度とし、できるだけ短時間で、効率的かつ効果的な活動を行うよう示されている。

### 問

中学校では、文部科学省のガイドラインに則り、活動時間の短縮や休養日の設定などを行ったと聞いたが、どのように改善したのか。

### 教育長

平日は1日の休養日を設け、部活動の終了時間を15分短縮し、午後6時15分とした。

### 問

家庭学習や睡眠の時間を十分に取るためにも、練習を工夫して、終了時間を5時30分にするなど、大幅に短縮することはできないか。

### 教育長

効率的に練習し時間を短縮することは必要であると考えており、顧問の先生方も努力している。ただ、保護者や生徒にも色々な考えがあり、なぜ15分短縮するのかという声も多くあった。今後も色々な声を取り上げながら、改善を図っていき

たい。また、生徒だけでなく教職員の過度な勤務時間の問題もあるため、校長会で課題を指摘し検討を進めるとともに、コミュニティ・スクール委員会でも検討していただきたい。

### 問

中学校のある部活動は、5月

と6月は土日の休養日を設けず、午前8時30分から午後4時まで活動をしている。保護者は子どもの健康を心配し、生徒は家庭学習の時間もとれないという声が聞かれる。こういった現状をどのように改善するか。

### 教育長

部活動は、今年度の部活動方針により実施しており、県北地区では中体連申し合わせ、校長会申し合わせを作成し、ガイドラインに先駆けて改善に努めている。その中で、中体連や吹奏楽コンクールなどの大会前などには弾力的に運用することとしており、生徒や保護者にも説明し練習を実施している。ただ、そういう声は聞かれることは理解が不十分であったと考え、十分な理解を得られるよう指導するとともに、部活

動の実態を再確認し、生徒や教員の負担が過度にならないよう指導を行っていききたい。

### 問

生徒が楽しくのびのびと活動できるように部活動本来のあり方を考えることが必要ではないか。

### 教育長

学校、保護者、町内会長、スポーツ団体の代表者などで構成されているコミュニティ・スクールの委員会、地域の課題として今後十分検討していただき、改善を図りたい。



中学校で様々な部活動が行われている

## Q 子どもの貧困問題に対する取り組みは

## A 学校・地域が一体となり家庭を支援し、子どもの成長を育む

### 問

子どもの貧困が社会的に問題になっている。国は平成26年、「子どもの貧困対策推進に関する法律」を施行した。また県は「ふくしま新生子ども夢プラン」を策定しており各市町村は、この計画に沿って対策を進めるとしている。

### 教育長

平成27年の国の調査では子どもの貧困率は13・9%で7人に1人が該当する。対策策定の前提として、子どもの貧困に特化した実態調査が必要と思われるが、行っているか。

（OECD）加盟国の基準を用いた抽出調査である。町では、福祉、医療、母子保健、学校などで様々な情報を把握し、民生児童委員の方の協力を得ている。これらの情報こそが生

### 教育長

貧困問題のための計画策定はしていない。しかし、すべての子どもたちの学びの充実を目指した「国見の教育ビジョン」の推進や、子育て支援ガイドブック「のびのび」による

無利子の奨学金の実施など、今後も学校、地域が一体となり家庭に対する情報提供や支援を行い、子どもたちの成長のために対応していきたい。

### 林道北口線の整備を

### 問

林道北口線の現状は、路肩に草が伸び出て道幅がよくわからない、側溝には枯れ葉が詰まって役割を果たしていない状況である。事故防止の観点からも早急に整備すべきと考えられるが、いかがか。

### 産業振興課長

林道の維持管理のため、平成30年度の林道全体の予算として、委託料97万2千円、工事

請負費220万円を計上している。安全確保を優先し、北口線も含めた緊急性の高い箇所から対応したい。

### 問

この林道は、萬歳楽山の登山口にも通じており車の往来も多い。当初予算に組み入れて管理すべきと考えられるが所見を伺う。



佐藤定男議員

### 問

新聞報道によれば、子どもの貧困問題を解消するために独自の計画を策定しているのは福島市、矢吹町の2自治体にとどまっている。当町の計画策定はどうか。

### 町長

「貧困」という言葉で位置づけるのではなく、子育て支援全体の一部として、これまで実施してきた学用品費等の支援や高校生や大学生への

### 問

子どもの貧困問題について今後どのように取り組んでいくのか。

### 産業振興課長

路肩の草刈りを年2回実施している。側溝堆積物の除去は定期的な見回りを行的対応したい。



林道北口線入り口